OMAGARI-MINAMI J.H.S.
自律 貢献 創造
夢大きく 協働的に探究し 持続可能な社会の作り手となる
※ＨＰ随時 更新しています

朝風

令和７年度
学校報No.20
令和７年12月19日
大仙市立
大曲南中学校

ＳＤＧｓ学習の振り返り

今年も、本校ではＳＤＧｓ学習に取り組んできました。生徒は、日本や世界で実際に起きている社会問題について調べ、自分なりの解決策を考え、行動につなげてきました。キリバスの中学生との交流から気候変動の深刻な影響を学び、風力発電の現場から再生エネルギーを学び、フードバンクでは食品ロスを学んできました。また、ワールドピースゲームでは、模擬的なものでしたが、国際協調のあり方を体験し、服の力プロジェクトでは市内全域を巻き込んで社会に働きかけをしました。生徒は、自分から課題に取り組むようになり、課題を解決しようとする知恵や知識、行動力が身に付き、成長していると感じます。ただ、右に掲載した意識調査を見ますと、約半数の生徒が「行動に生かせていない」と感じているようです。来年度の課題と捉えています。

14. 疑問に思ったり不思議だと感じたりすることから、探究する課題を設定することができますか。

8. 自分の伝えたいことを、根拠と理由を示し筋道立てて伝えることができますか。

19. 学んだことを生かして、自分の行動を考え、実行していますか。

教育活動アンケート

保護者の皆様に「大曲南中学校教育活動アンケート」をお願いしています。これは、ご意見を学校経営や学習指導に生かすという趣旨で実施するものです。昨日までに、50名を超える方から回答をいただきました。大変ありがたく思っています。回答の期限が本日までになっていますので、まだの方はどうかよろしくお願いします。

「お子さんはテレビ、ゲーム、SNS等について家庭のルールを守り、規則正しい生活を心がけていますか」という設問があります。現時点では、３割の保護者の方が「守っていない」と、心配している様子がうかがえました。本校では、生徒、保護者を対象とした講演会を開催したり、メディアコントロール週間を設けたりしていますが、不適切な使い方がみられるなら、より効果的な対策を考える必要があります。このように、ご意見をいただければ、改善策を考えることができるので、建設的なご意見をお待ちしています。

自分の命は自分で守る

猛暑、地震、クマ出没･･･以前は考えられなかったような自然災害が、最近は頻繁に起きてるような気がします。15日(月)の朝、前夜から吹き荒れた暴風により、本校職員駐車場脇の巨木が倒れているのが発見されました。生徒の登下校時でなかったことが不幸中の幸いでしたが、驚くと同時に、安全管理に一層気を付けなければ、と思ったところです。

来週は冬休みに入りますが、相変わらずクマの出没は続いていますし、地震も気になります。生徒には、自分の命を自分で守れるようになろうと、日頃から指導しています。物理学者の寺田寅彦が「天災は忘れた頃にやってくる」という名言を残していますが、安全な年末年始を過ごしてほしいと思っています。